

社会貢献活動

当社では、社内での事業活動のみならず、広く地域社会での環境保全活動も重要と考えています。アイドリングストップ運動や地域清掃などの身近な取り組み、行政の環境保全活動への参加など、多彩な活動を行っています。

各々の事業部門の地域での清掃活動
 消防署・警察署・交通安全協会などの諸行事への参加
 アイドリングストップ運動の実施
 地球温暖化防止活動への参加
 JICA研修への協力

JICA研修への協力

世界経済の中で、先進国は開発途上国と密接に関係していますが、開発途上国の経済発展や環境保全活動は決して順調ではありません。当社は、開発途上国の人材育成や技術協力を支援する「国際協力事業団(JICA)」からの委託を受け、(財)国際エメックスセンターが実施している研修生を受け入れています。明石工場で「閉鎖性海域環境管理技術研修」を実施しています。今後も、環境保全活動の一環として、JICAの国際活動に協力・支援していきます。



地域社会への貢献活動

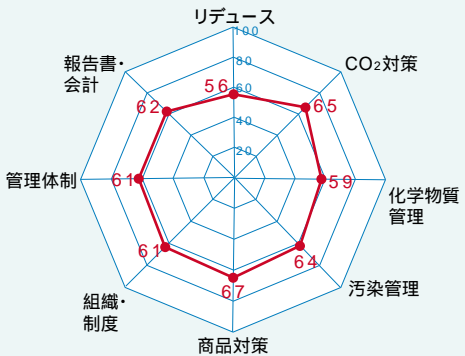
兵庫県地球温暖化防止活動に協力

兵庫県の地球温暖化防止活動として、県知事から推進員を委嘱され活動しています。推進員は、パンフレット作成や、各地域での講演など、県民のための環境教育の役割を担っています。写真は、明石技術研究所 平田悟史が、県内の小学校で、「地球温暖化とエネルギー」について講演したもので、CO₂排出による地球温暖化の正しい知識と、日本のエネルギーの現状や将来について語りました。児童からは、「リサイクルや省エネの大切さがわかった」などの感想文集をいただくなど、大好評を得ました。今後も、一人ひとりが、身近な地域での環境保全活動を着実に行っていきます。



日経環境経営度ランキング

日本経済新聞社が2000年12月に発表した製造業791社の「第4回環境経営度調査」で、当社は総合順位では第83位にランキングされました。今後も環境保全活動の継続的改善に取り組み、ランクアップを目指して努力していきます。



日経産業新聞 2000年12月5日付 環境経営指標より作成

順位はアンケート結果より、廃棄物減量化、リサイクル、廃棄物管理、CO₂対策、化学物質管理、汚染管理、商品対策、組織制度、管理体制、環境報告書・会計、教育・社会貢献の11評価項目から総合得点を算出してランキングされています。

環境関連年表

年度	当社	主な出来事(日本 / 世界)
1967		「公害対策基本法」の制定
1970	公害防止協定の締結(~ 1979年)	第64回「公害国会」
1971		「環境庁」の設置
1972	「環境管理部」の創設	「国連人間環境会議」の開催
1973	岩岡処分地の開設	
1974	労組と環境保全に関する協定を締結	
1979	廃棄物処理センターの開設	
1987		「モントリオール議定書」
1988		「オゾン層保護法」の制定
1991		
1992		地球サミットの開催
1993	社則「環境管理規程」の制定	「環境基本法」の制定
1994	第1回「全社環境保全会議」の開催 「ボランティアプラン」の策定 「第1次環境保全活動基本計画」の策定	
1995	特定フロンの使用の全廃	
1996		ISO14001の発行
1997	「第2次環境保全活動基本計画」の策定	COP3の開催
1998		「地球温暖化対策推進法」の制定
1999	地球環境部の創設 「全社地球環境会議」の開催 「環境憲章」の制定 環境報告書(創刊号)の発行	「化学物質排出管理促進法」の制定 「ダイオキシン類対策特別措置法」の制定
2000	「第3次環境保全活動基本計画」の策定 社則「環境管理規則」の制定 社内環境監査の実施	「循環型社会形成推進基本法」の制定 COP6の開催
2001	廃棄物処理センターの操業中止	COP6再開会合の開催